

看護・生活支援

家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりのお子さまの生活リズムを保ちながら安心して安全に生活が送れるよう支援します。

特別な医療的ケアが必要なお子さまであっても、専門的な知識・技能を持った看護師・介護福祉士がお子様の個性に合わせて細心の注意を払い、安全にケアを行います。

また、在宅で重症心身障がい児・者を療育なさっているご家族が、休息などのためにご利用できるよう短期入所(レスパイト)の受け入れも行っています。

療育

療育では、児童指導員・保育士が、季節の移り変わりを五感で感じられる遊びや創作、行事を通じて入所児の成長を促します。また、入所中、ご家族も一緒に参加できる行事を計画して親子のつながりを持てるように支援します。

岐阜県総合医療センター



所在地

〒500-8717 岐阜県岐阜市野一色4-6-1
☎058-246-1111 (代) FAX 058-249-0608

交通のご案内

岐阜バス (JR岐阜バス停15番乗り場、名鉄岐阜バス停6番乗り場)

▼尾崎団地線

- B51 岐阜県総合医療センター行 終点下車
- B57 テクノプラザ行 岐阜県総合医療センター下車
- B58 諏訪山団地行 岐阜県総合医療センター下車
- B59 各務原高校行 岐阜県総合医療センター下車

※詳しくは、岐阜県総合医療センターホームページをご覧ください。

重症心身障がい児施設

すこやか



地方独立行政法人

岐阜県総合医療センター

Gifu Prefectural General Medical Center

「すこやか」の概要

重症心身障がい児施設「すこやか」は、岐阜県の基幹病院である岐阜県総合医療センターに併設して平成28年に開設された重症心身障がい児のための入所施設です。

入所される重症心身障がい児が生活の場として健やかに成長され、また在宅で生活される重症心身障がい児・者や保護者を温かく支援する施設を目指します。

基本方針

●長期入所

岐阜県総合医療センターが有する高度で専門的な医療機能を活用し、濃厚な医療的ケアを要する重症心身障がい児に対して専門的な医療型入所を行います。

●教育入所(在宅移行支援)

NICU等での入院治療後、一定の期間入所していただき、重症心身障がい児が安心・安全に自宅で生活できるよう、ご家族のケア方法等の習得を支援するとともに、在宅で医療・福祉サービスが円滑に受けられる環境づくりを支援します。

●短期入所

在宅で重症心身障がい児・者を療育するご家族等の精神的・身体的負担の軽減を図るため、短期入所(レスパイト)を実施します。

●医療福祉連携

地域の医療機関や福祉施設と連携し、重症心身障がい児に関する医療・福祉の充実、質の向上に貢献します。

すこやか棟の概要

鉄筋コンクリート造7階・耐震構造

主な機能

- [1階] 小児療育内科外来・CT・MR・臨床心理室
- [2階] 小児系外来(10室)
- [3階] 障がい児病棟(14床)……「すこやか」
- [4階] 障がい児病棟(16床)……「すこやか」

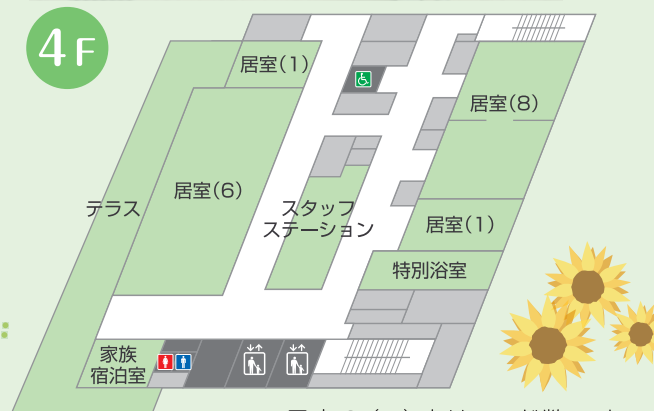
施設案内



図書室・遊戯室



特別浴室



※居室の()内はベッド数です。